

YIS IB通信

vol.7

Music ~Standard Level(SL)~

Group 6

○概要

DP音楽では主に作曲、編曲、実技を行います。横浜国際高校ではStandard Level(SL)のみが開講されています。様々な地域や種類の音楽を取り上げて研究を行うため、馴染みのない音楽にも触れることができ、音楽そのものへの理解が深まります。

○特色

DP音楽の一番の特色は作曲、編曲をすることです！作曲ではいくつかの曲を参考にしながら、ガレージバンドなどの楽曲作成のアプリを駆使してコードやリズム、メロディーの工夫を加えます。

授業では発表した曲についてのディスカッションを行うため、お互いの演奏を高め合うことができます。さらに、音楽の授業では毎週練習してきた曲を発表するため、長い時間をかけてお互いの演奏を追求することができます。ピアノ、ギター、歌など自分の得意な楽器を使用して演奏をします。

○求められていること

- ★楽譜が読める
- ★楽器が弾ける or 歌が歌える
- ★楽譜や歌には高い技術が求められます。（目安としては5年以上の楽器経験、またはそれと同等の知識や技術が必要です。歌には、発声やソルフェージュなどの技術が必要です。バイオリンやピアノは10年程度の楽器経験が必要です。）
- ★DP音楽では筆記テストがないため、楽器演奏や作曲といった実技面が重視されます。
- ★作曲や編曲を行うため、専用アプリ（ガレージバンドなど）が必要です。

○進め方

練習してきた曲をクラスメイトと先生の前で披露し、その弾き方や工夫などについてディスカッションを行います。また、音楽理論を学ぶ時間もあります。学んだ音楽理論を活用して、即興で作曲をしたり、既に作曲してきた作品を発表したりして、ディスカッションを通して深めたりします。

○雰囲気

アットホームな雰囲気です。曲について率直に議論することができます。授業中に音楽を聴いたり、弾いたりすることができるため、音楽好きな生徒にぴったりです。授業で先生やクラスメイトの前で披露するため、程よい緊張感を持って練習に励むことができます。

○書いた人のプチコメント

作曲、編曲をするのは初めてでしたが、自分で1から作曲したり、自分の好きな曲を編曲したりすることはとても楽しいです！作曲や編曲をしたことがない人でも先生のアドバイスを受けながら作曲や編曲をすることができるため、音楽が好きな人はぜひ挑戦してみてください。